



地層処分レポート

高レベル放射性廃棄物等の
地層処分事業について
ご紹介します。

NUMO
原子力発電環境整備機構

2020年 秋号

11月17日、経済産業省から2020（令和2）事業年度事業計画の変更認可をいただいたことから、北海道寿都町および北海道神恵内村において文献調査を開始いたしました。当面は、地質図や学術論文など、必要な文献・データを収集・整理するとともに、地域のみなさまに文献調査の進め方などについてご説明していく予定です。

文献調査は、関心を示していただいた市町村の地質に関する文献・データを調査分析して情報提供することを通じて、市町村で地層処分事業について理解を深めていただくためのものであり、いわば対話活動の一環と考えています。また、調査期間中には放射性廃棄物は一切持ち込みません。

寿都町および神恵内村での文献調査の実施にあたっては、「対話の場」などを通じて、地層処分の技術・安全性を含む事業内容や文献調査の進捗状況・結果だけでなく、事業が地域の産業に及ぼしうる効果やリスクなども幅広くお示しいたします。加えて、地域の経済発展ビジョンについても議論いただけるよう継続的な対話を進めてまいります。

NUMOは、寿都町および神恵内村をはじめとした全国のみなさまに地層処分の仕組みや日本の地質環境などについてご理解を深めていただくとともに、地層処分を社会全体でどのように実現していくか一緒に考えていただくため、引き続き全国での対話活動に取り組んでまいります。

文献調査の進め方

科学的特性マップ（全国一律に評価）

- ◆既存の公開された全国データを利用。
- ◆一定の要件・基準に従って、全国地図の形で示したもの。

石炭、ガス等資源 活断層

火山等

文献調査（地域のデータによる調査）

- ◆全国データに加えて、地質図等の地域固有の文献・データを利用。
- ◆明らかに処分場に適当でない場所を除外。

地域データで把握される
鉱山跡地 活断層等の分布

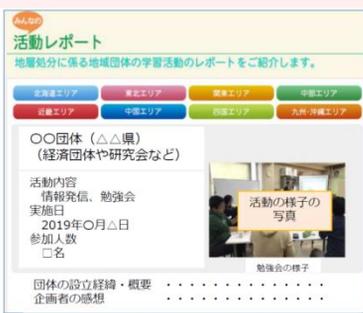
地域データで把握される詳細な火山の分布



地層処分について「より深く知りたい」という場合には

NUMOでは、地層処分について「より深く知りたい」と希望される団体を対象に、選択型学習支援事業の募集を行っています。

選択型学習支援事業	
支援内容	メニュー選択方式 (支援メニュー)
	a. 専門家や機構職員の講師派遣
	b. 地層処分関連施設の見学会
	c. 情報ツール(パンフレット、チラシ、DVD等)作成援



お問合せ・資料のご請求・活動申込書の送付先

【学習応援事務局】
〒108-0023
東京都港区芝浦2-3-31第2高取ビル5階
一般財団法人 日本原子力文化財団

メール：ohen@jaero.or.jp
ホームページ：
<https://www.jaero.or.jp/ohen/>
フリーダイヤル：0120-989-731
FAX：03-6891-1575

※新型コロナウイルス感染症に関する政府の緊急事態宣言および自治体の自粛要請等が発令されている地域等の発令期間中にご支援できる活動は、発令内容に抵触しないものに限定します。

また、処分事業について関心を持っていただける場合には、**一般の方でも、自治体の方でも、どなたでも、国やNUMOから、より詳しい情報をご説明させていただく機会**を設けます。

地域の地質環境、地域経済への社会的影響、インフラ整備のイメージをお示ししたり、関連施設の見学にご案内したり、**皆さまの関心やニーズに応じて、柔軟に対応**します。



施設見学会の様子



勉強会の様子

●8月

「高レベル放射性廃棄物の最終処分に関する対話型全国説明会」を再開しました

経済産業省資源エネルギー庁との共催で、地層処分について理解を深めていただくことを目的に、全国的な対話活動を実施しています。

新型コロナウイルスの感染拡大防止を実施した上で、8月より再開し、今後も順次開催予定です。

●9月9日

若手職員による地層処分の解説動画「教えて！地層処分」のvol.3、vol.4を公開しました

NUMOでは、ひとりでも多くの方に地層処分事業を知っていただくため、NUMOの若手職員による地層処分をわかりやすく解説する動画を様々なテーマで紹介しています。

vol.3 ガラス固化体は原爆の30倍の放射能があり、危険なのは？

vol.4 高レベル放射性廃棄物は地上で保管したほうが安心では？



●8月21日

「地層処分事業の技術開発計画（2018年度～2022年度）」（以下、「中期技術開発計画」という。）を改訂しました

中期技術開発計画は、国、関係機関並びにNUMOが開催した「地層処分研究開発調整会議」により取りまとめ・公表された「地層処分研究開発に関する全体計画（平成30年度～平成34年度）」（以下、「全体計画」という。）に基づき、NUMOが地層処分事業の安全な実施、経済性及び効率性の向上等の観点から実施する技術開発について、2018年度～2022年度の5ヶ年に実施する技術開発項目と技術開発工程等を示したものです。

2020年3月に「地層処分研究開発調整会議」により全体計画が改訂されたことを受け、この改訂内容のうち、NUMOの取組みに関わる範囲を反映して、中期技術開発計画を改訂しました。併せて、2018年度から2019年度におけるNUMOの技術開発実績や、NUMOの評議員会でいただいた2019年度評価・提言内容を反映しました。

全国各地を巡回しています！

コミュニケーション3Dシアター
ジオ・ミライ号



「ジオ・ミライ号」は全国各地にお伺いします！

「ジオ・ミライ号」は全国各地をまわる移動模型展示車です。模型や映像で、地層処分について見て触って楽しく学んでいただけます。出展のご要望がありましたら、NUMOホームページまたは末尾記載の連絡先からお申し込みください。



3Dシアター



車内の様子



地層の引き出し

<2020年8～9月の出展実績>

8月13日：科学技術館（千代田区）

9月15日：奈良県コンベンションセンター
天平広場（奈良市）

- * 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）対策ポリシーを策定し、これに基づいて実施しております。
- * 本事業の今後の実施については、新型コロナウイルス感染症の発生状況により、別途判断します。

地層処分を
ご家族で楽しく
体験いただけます！



● 当面の各地の出展予定等、詳細は、NUMOホームページ「お知らせ・広報活動」から「ジオ・ミライ号」ページをご覧ください！

ご案内

地層処分事業をより広く知っていただけるよう、皆さまへ様々な情報をお届けしています。



NUMOホームページ

地層処分に関して、皆さまからの疑問にお答えするFAQをはじめ、技術情報、イベント情報など、NUMOの最新の取り組みを紹介しています。



NUMOメールマガジン



月に2回程度、NUMOや地層処分に関する最新情報をお届けしています。

